

兵庫県
保険医協会

明石支部ニュース



No. 304

2019・2・25

投稿歓迎!

兵庫県保険医協会明石支部 支部長 吉岡 巖
神戸市中央区海岸通一丁目二番三十一号
神戸フコク生命海岸通ビル五階

TEL 1801
FAX 1802
393393

会員懇談会 「失敗しない人材採用」

医院に必要な人材雇用&GW10連休の対応を学ぶ

支部は2月2日、西明石ホテル キャットスルプラザ内のレストラン・カンポフェリーチエで、会員懇談会「失敗しない人材採用」を開催した。桂労務社会保険総合事務所所長の桂好志郎先生を講師に招き、医師・歯科医師・スタッフら8人が参加した。

労働基準法改正前に 定着の対策を

桂氏は最初に、2019年4月1日から改正の、労働時間法制の見直しをうけて、スタッフ定着の対策ポイントを解説した。

桂氏は求人募集について、労働条件の明示をできる限り細かく明示することが大事とした。特に休日・残業について、「2018年度新入社員 春の意識調査」で、「自分の時間を持って、趣味などに

時間を使いたい」との答えが約8割だったことを紹介し、残業が少ない職場を好む意識が高くなっており、そのため休日・就業時間の労働条件は、可能な限り具体的かつ詳細に明示する配慮が必要であると述べた。

スタッフの突然の退職は、医院

への影響が非常に大きいことから、

桂氏はスタッフとの日常のコミュニケーションや、計画的な採用をすることで、少しは医院が打撃を受ける退職は避けられるとし、解決策を3点提案した。①毎年1回「自己申告書・評価票」でスタッフの状況把握をする。正職員には職務意識の違いを自覚してもらうよう別項目をつくり、それに対して適正な評価をつける。②時差勤務や有給休暇取得など、育児中の中堅スタッフがより長く働ける環境を整える。③急患等の対応や残業に柔軟な、時間に少し余裕のある60歳台の雇用をする。

雇用トラブルやルール GW10連休はどうする？

桂氏は他に定年を迎えているスタッフの継続雇用・採用後のスタッフトラブル・解雇問題などについて説明した。またGWとなる10連休の対応について、参加者から質問が相次いだ。桂



桂先生(写真右)はスタッフとのコミュニケーションや、計画的な採用が大事だと強調した

氏は診療するかは医院によって決めることになるが、スタッフの出勤は休日勤務となること、学校も連休になるため、子育て中のスタッフの出勤が困難になる可能性があることを考慮し、早い段階でスタッフと相談し、対応策を練ることが大事であると提案した。

講演後、参加者からは積極的に質問が出され、参加者同士の交流も活発だった。「知らないことが多くあり、短時間のうちにいろいろ知ることができました」などの感想が出された。

税務・労務・法律相談

保険医協会では、税務相談・労務相談・法律相談を、医業に精通した専門家に個別にご相談頂けます。お気軽にご利用下さい。

時間：平日10～17時(1時間)

会場：保険医協会事務所

相談料：5,000円

お申込み：078-393-1805 (税経部 有本まで)

2019年ゴールデンウィーク

日付	祝日・休日	5/1が祝日
4月27日(土)		土曜日
4月28日(日)		日曜日
4月29日(月)	昭和の日	祝日
4月30日(火)	国民の休日	休日
5月1日(水)	皇太子殿下即位・改元	祝日
5月2日(木)	国民の休日	休日
5月3日(金)	憲法記念日	祝日
5月4日(土)	みどりの日	祝日
5月5日(日)	こどもの日	祝日
5月6日(月)	振替休日	休日

10連休



75歳以上の高齢者の窓口負担増などやめよう！
反対署名にご協力下さい！

みんなでストップ！患者負担増

TEL 078-393-1807まで
皆さまのご協力をいただき、「みんなでストップ！患者負担増」署名は協会で1万筆を超え、昨年12月6日に国会に提出しました。次回2次締切は3月末です。引き続き法案提出阻止へ、さらに多くの患者さんに広げていただきたいと思います。署名用紙のご注文(無料)は、

患者負担を増やさないことを求める請願
【正体「みんなでストップ！患者負担増」署名】

スタート
負担増が進んでいきます。

UP UP UP
75歳以上の高齢者の窓口負担増(国が2割に負担増)が実現すると、患者負担はさらに増えます。

ストップ！
窓口負担は無料や少額が当たり前！
「負担増」を止めよう！
「負担増」を止めよう！
負担増！

ゴール
みんなでストップ！患者負担増
署名にご協力ください

■明石支部署名目標数・・・2615筆
【1/31時点の到達状況】
署名数799筆/残1816筆/達成率30.55%
2次締切日は3月末です。

兵庫県保険医協会 健康情報

テレホンサービス

お電話は通話料無料の

きゆうなきゆう ようこい
0120-979-451

★健康情報テレホンサービスは、良い医療をめざす医師・歯科医師の団体、兵庫県保険医協会が1986年4月から実施しています。9時30分から曜日ごとにテーマを変え、24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。

★総アクセス数は、ホームページ(HP)を含めて170万件を超え、好評を得ています。

★QRコード(裏面)からHPのご利用ができます。

★携帯電話・PHSからはご利用いただけません。

このミニチラシを続けてご希望の個人や団体には無料でお届けいたしますので、月曜～金曜(9:30～17:00)にご連絡ください。

■お問い合わせは、協会事務局まで 電話 (078)393-1840

<2019年2月のテーマ>

- 月曜日 糖尿病による目の病気(網膜症)のはなし
 - 火曜日 スポーツで歯を失わないために
 - 水曜日 足のしびれ～坐骨神経障害～
 - 木曜日 大腸の病気と生活習慣
 - 金土日 子どものアトピー性皮膚炎と食事
- *11日(月・祝)は金土日のテーマを放送

<2019年3月のテーマ>

- 月曜日 子どもの予防接種のタイミング
 - 火曜日 サプリメントの利用法
 - 水曜日 アンチエイジングでなく「ヘルシーエイジング」を!
 - 木曜日 鼻血が出たら
 - 金土日 白内障の手術
- *21日(木・祝)は水曜日のテーマを放送します。

QRコードはこちら



*都合により、テーマの一部を変更する場合があります。祝日は、前日のテーマを放送します。

テレホンサービスは、インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。

URL <http://www.hhk.jp/>

左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック！
ホームページ内の各テーマ画面から、音声によるサービスも開始しております(2014年5月のテーマ以降)。

兵庫県保険医協会

ハンドブックのご案内

くらしと命を守るハンドブック 2018年・2019年

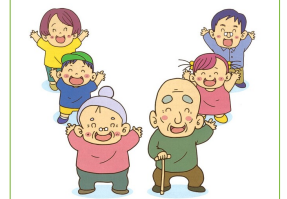
社会保障制度を拡充することを目的とした兵庫県社会保障推進協議会が、「くらしと命を守るハンドブック・2018年・2019年度版」を発刊しました。

税や福祉・医療・介護などのしくみは煩雑で、申請すれば免除・減額されるものが少なからずあります。ハンドブックはこれらの役立つ制度・情報を解説・紹介しています。待合室に置いて、患者さんに見ていただくなどご活用ください。

ご注文・お問い合わせは、Tel.078-393-1807

会員頒布 無料

2018年 2019年 くらしと命を守る ハンドブック



兵庫県社会保障推進協議会

1月からの制度改善でもっとよくなりました！
改善① 最高保障額を6000万円に引き上げました
改善② 保険料を平均20%引き下げました

グループ保険

- 毎年高配当を維持 今年も50%以上の配当予定!
- 最高6000万円の高額保障
- 配偶者も1000万円セット加入
- 医師による診査はなし
- 最長75歳まで保障
- ライフプランに合わせていつでも増額・減額できます



最高保障額1億円に!

協会グループ保険 6000万円 + 新グループ保険 4000万円

グループ保険ご加入のみなさまへ
6,000万円への増額をお勧めします!

多くの方が5,000万円保障を6,000万円に増額しても、昨年より保険料が安くなります。

41歳 男性	5000万円保障	9,550円	(昨年12月までの保険料)
	6,000万円に増額	9,420円	(1月以降の保険料)
56歳 男性	5000万円保障	31,550円	(昨年12月までの保険料)
	6,000万円に増額	29,220円	(1月以降の保険料)

新グループ保険

協会グループ保険の上乗せ保障に!
掛金負担なしで先進医療保険の加入OK
(最高1000万円)

- 最高保障額4000万円
- 配偶者セット加入も最高1000万円
- 掛金は協会グループ保険より低廉
- 新規加入は70歳までOK
- こども加入特約あり(400万円)
- 保険金の年金受け取りが可能
- 1年毎に剰余金が生じた場合、配当金あり

グループ保険 好評受付中! お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805